

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	2027年6月15日[当初、2022年6月15日]まで (2012年7月20日設定)	
運用方針	MUAM ヘッジ付外国債券オープンマザーファンド受益証券への投資を通じて、主として世界主要国（日本を除く）の公社債に実質的な投資を行い、FTSE世界国債インデックス（除く日本、円ヘッジ・円ベース）を中長期的に上回る投資成果をめざして運用を行います。マザーファンド受益証券の組入比率は高位を維持することを基本とします。デュレーション調整等のため、債券先物取引等を利用する場合があります。実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行い為替変動リスクの低減をはかります。	
主要運用対象	ベビード ファンド	MUAM ヘッジ付外国債券オープンマザーファンド受益証券を主要投資対象とします。なお、先進国の債券に直接投資することがあります。
	マザー ファンド	世界主要国の公社債（日本を除く）を主要投資対象とします。
主な組入制限	ベビード ファンド	外貨建資産への実質投資割合に制限を設けません。
	マザー ファンド	外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	経費等控除後の配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額とし、分配金額は、基準価額水準、市況動向等を勘案して委託会社が決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。	
	分配金額の決定にあたっては、信託財産の成長を優先し、原則として分配を抑制する方針とします。（基準価額水準や市況動向等により変更する場合があります。）	

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。

## 運用報告書（全体版）

# 三菱UFJ ヘッジ付外国債券オープン

第9期（決算日：2021年6月15日）

信託期間を従来の2022年6月15日から2027年6月15日へ延長しました。

## 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。さて、お手持ちの「三菱UFJ ヘッジ付外国債券オープン」は、去る6月15日に第9期の決算を行いました。ここに謹んで運用状況をご報告申し上げます。今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



## 三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号  
ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客様専用  
フリーダイヤル **0120-151034**  
(受付時間：営業日の9:00～17:00、  
土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く)

お客さまのお取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

## ファンドマネージャーのコメント

当期の運用に主眼をおいたポイントをご説明させていただきます。

### ■投資環境

- ・主要国（米国・ドイツ・英国）の長期金利は上昇しました。

### ■運用のポイント

- ・F T S E 世界国債インデックス（除く日本、円ヘッジ・円ベース）をベンチマークとし、中長期的に同指数を上回る投資成果をめざして運用を行いました。
- ・クオンツモデルを活用することにより主要国の各債券市場を分析し、運用戦略を構築しました。
- ・カントリーアロケーションは、米国については、2021年4月を除き、アンダーウェイトとしました。ユーロ圏は、2020年8月まではアンダーウェイトとしました。その後は、10月、2021年4月を除き、オーバーウェイトとしました。英国については、2021年1月まで機動的に変更し、その後はアンダーウェイトとしました。カナダについては、2020年10月までは機動的に変更し、その後はアンダーウェイトとしました。豪州においては、2020年11月にオーバーウェイトからアンダーウェイトに変更し、2021年5月に再度オーバーウェイトに変更しました。スウェーデンについては、2020年10月までは、7月を除きアンダーウェイトとしました。その後は、オーバーウェイトとしましたが、2021年6月にアンダーウェイトに変更しました。
- ・残存期間構成は、2021年1月にかけては、米国・英国は2020年12月を、ユーロ圏は2020年8月を除き、長期・超長期ゾーンをオーバーウェイトとしていました。2021年2月には、米国・ユーロ圏・英国の長期・超長期ゾーンをアンダーウェイトに変更しましたが、5月には英国の長期・超長期ゾーンを概ね中立に変更し、さらに6月には米国・ユーロ圏・英国の長期・超長期ゾーンをオーバーウェイトに変更しました。
- ・ユーロ圏内国別配分は、期を通じて、フランスをアンダーウェイト、スペインを概ねオーバー

ウェイトでコントロールしました。

- ・為替変動の影響を回避するため、為替はフルヘッジを行いました。
- ・前記の運用を行った結果、ファンドの騰落率は、1.8%の下落となり、ベンチマークの騰落率（-1.9%）を0.1%上回りました。カントリーアロケーションで、2021年2月、3月の金利上昇局面で、相対的に金利上昇幅が小さかったユーロ圏をオーバーウェイトとしたことや、ユーロ圏内国別配分において、期を通じて、フランスをアンダーウェイトとし、スペインを概ねオーバーウェイトとしたこと、残存期間構成において、2021年3月の金利上昇局面で、米国・ユーロ圏・英国の長期・超長期ゾーンをアンダーウェイトとしたことなどがプラス要因となりました。

### ■今後の運用方針

- ・世界主要国の公社債（日本を除く）を主要投資対象とし、ベンチマークを中長期的に上回ることを目標として、引き続き投資信託財産の成長をめざして運用を行います。
- ・運用にあたっては、クオンツモデルを活用することにより主要国の各債券市場を分析し、運用戦略を構築します。また、為替変動リスクを回避するため、原則として、フルヘッジを行う方針です。



債券運用部  
ファンドマネージャー  
金 永真

## 本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

## ○最近5期の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	標準価額			FTSE世界国債インデックス (除く日本、円ヘッジ・円ベース)		債券組入比率	債券先物比率	純資産総額	
		税金	み騰	期中落	期中率	期中率				
	円	円	円	円	%	%	%	%	百万円	
5期(2017年6月15日)	11,410		0		△0.8	387.9499	△1.2	94.7	—	44,645
6期(2018年6月15日)	11,142		0		△2.3	380.6263	△1.9	94.3	—	64,504
7期(2019年6月17日)	11,729		0		5.3	399.8570	5.1	96.8	—	86,156
8期(2020年6月15日)	12,322		0		5.1	424.3345	6.1	96.2	—	99,079
9期(2021年6月15日)	12,101		0		△1.8	416.2169	△1.9	97.8	—	97,598

(注) FTSE世界国債インデックス(除く日本)は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。FTSE Fixed Income LLCは、本ファンドのスポンサーではなく、本ファンドの推奨、販売あるいは販売促進を行っておりません。このインデックスのデータは、情報提供のみを目的としており、FTSE Fixed Income LLCは、当該データの正確性および完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏または遅延につき何ら責任を負いません。このインデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基準 価 額		FTSE世界国債インデックス (除く日本、円ヘッジ・円ベース)		債 券 組 入 比 率	債 券 先 物 比 率
		騰 落 率		騰 落 率		
(期 首) 2020年6月15日	円 12,322	% —	424.3345	% —	% 96.2	% —
6月末	12,396	0.6	426.8096	0.6	95.9	—
7月末	12,512	1.5	431.0747	1.6	96.8	—
8月末	12,346	0.2	425.7282	0.3	97.6	—
9月末	12,490	1.4	430.3948	1.4	96.2	—
10月末	12,458	1.1	429.5465	1.2	94.7	—
11月末	12,474	1.2	429.9171	1.3	98.3	—
12月末	12,449	1.0	429.6536	1.3	97.1	—
2021年1月末	12,360	0.3	427.1165	0.7	97.4	—
2月末	12,025	△2.4	414.2930	△2.4	97.4	—
3月末	12,024	△2.4	413.6494	△2.5	99.3	—
4月末	12,011	△2.5	413.3484	△2.6	96.9	—
5月末	12,030	△2.4	414.0279	△2.4	97.0	—
(期 末) 2021年6月15日	12,101	△1.8	416.2169	△1.9	97.8	—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

# 運用経過

第9期：2020年6月16日～2021年6月15日

## ▶ 当期中の基準価額等の推移について

### 基準価額等の推移



第9期首	12,322円
第9期末	12,101円
既払分配金	0円
騰落率	-1.8%

※分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

### 基準価額の動き

基準価額は期首に比べ1.8%の下落となりました。

### ベンチマークとの差異

ファンドの騰落率は、ベンチマークの騰落率（-1.9%）を0.1%上回りました。

## 基準価額の主な変動要因

### 上昇要因

債券利子収入を享受したことなどが基準価額の上昇要因となりました。

### 下落要因

米国・英国の長期金利が上昇したことなどが基準価額の下落要因となりました。

第9期：2020年6月16日～2021年6月15日

## 投資環境について

### ▶ 債券市況

#### 米独長期金利は上昇しました。

新型コロナウイルスワクチン普及に伴う経済正常化や米国の大規模な追加経済対策期待に加え、商品価格上昇などを背景

とした世界的なインフレ観測の高まりなどを受けて、主要先進国で緩和的な金融政策の早期縮小を織り込む動きが強まったことなどが米独長期金利の上昇要因となりました。

## ▶ 当該投資信託のポートフォリオについて

### ▶ 三菱UFJ ヘッジ付外国債券オープン

主要投資対象であるMUAMヘッジ付外国債券オープンマザーファンド受益証券への投資を通じて世界主要国（日本を除く）の公社債を組み入れた運用を行いました。

### ▶ MUAM ヘッジ付外国債券オープンマザーファンド

クオンツモデルを活用することにより主要国の各債券市場を分析し、運用戦略を構築しました。

カンントリーアロケーションは、米国については、2021年4月を除き、アンダーウェイトとしました。ユーロ圏は、2020年8月まではアンダーウェイトとしました。その後は、10月、2021年4月を除き、オーバーウェイトとしました。英国については、2021年1月まで機動的に変更し、その後はアンダーウェイトとしました。カナダについては、2020年10月までは機動的に変更し、その後はアン

ダーウェイトとしました。豪州においては、2020年11月にオーバーウェイトからアンダーウェイトに変更し、2021年5月に再度オーバーウェイトに変更しました。スウェーデンについては、2020年10月までは、7月を除きアンダーウェイトとしました。その後は、オーバーウェイトとしましたが、2021年6月にアンダーウェイトに変更しました。

残存期間構成は、2021年1月にかけては、米国・英国は2020年12月を、ユーロ圏は2020年8月を除き、長期・超長期ゾーンをオーバーウェイトとしていました。2021年2月には、米国・ユーロ圏・英国の長期・超長期ゾーンをアンダーウェイトに変更しましたが、5月には英国の長期・超長期ゾーンを概ね中立に変更し、さらに6月には米国・ユーロ圏・英国の長期・超長期ゾーンをオーバーウェイトに変更しました。

ユーロ圏内国別配分は、期を通じて、フ

フランスをアンダーウェイト、スペインを概ねオーバーウェイトでコントロールしました。

為替変動の影響を回避するため、フルヘッジを行い、為替変動リスクの低減を図りました。

## 当該投資信託のベンチマークとの差異について

### ▶ 三菱UFJ ヘッジ付外国債券オープン

ファンドの騰落率は、ベンチマークの騰落率（-1.9%）を0.1%上回りました。

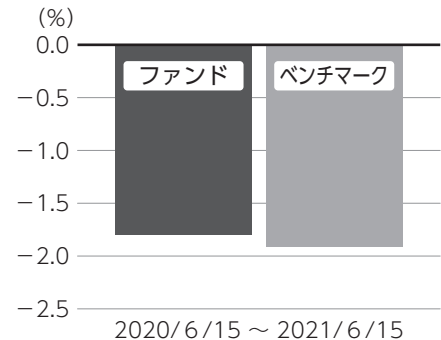
#### （プラス要因）

カントリーアロケーションで、2021年2月、3月の金利上昇局面で、相対的に金利上昇幅が小さかったユーロ圏をオーバーウェイトとしたこと。

ユーロ圏内国別配分において、期を通じて、フランスをアンダーウェイトとし、スペインを概ねオーバーウェイトとしたこと。

残存期間構成において、2021年3月の金利上昇局面で、米国・ユーロ圏・英国の長期・超長期ゾーンをアンダーウェイトとしたこと。

### 基準価額（ベビーファンド）とベンチマークの対比（騰落率）





## 分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、分配対象額の水準等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

### 分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項目	第9期 2020年6月16日～2021年6月15日
当期分配金（対基準価額比率）	-（-%）
当期の収益	-
当期の収益以外	-
翌期繰越分配対象額	2,387

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

## 今後の運用方針 (作成対象期間末での見解です。)

▶ **三菱UFJ ヘッジ付外国債券オープン MUAM ヘッジ付外国債券オープンマザーファンド** 受益証券の組入比率を高位とする方針です。

▶ **MUAM ヘッジ付外国債券オープンマザーファンド** 世界主要国の公社債（日本を除く）を主要投資対象とし、ベンチマークを中長期

的に上回ることを目標として、引き続き投資信託財産の成長をめざして運用を行います。

運用にあたっては、クオンツモデルを活用することにより主要国の各債券市場を分析し、運用戦略を構築します。また、為替変動リスクを回避するため、原則として、フルヘッジを行う方針です。

2020年6月16日～2021年6月15日

## 1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	金額 (円)	比率 (%)	
(a) 信託報酬	53	0.429	(a) 信託報酬 = 期中の平均基準価額 × 信託報酬率 × (期中の日数 ÷ 年間日数)
( 投 信 会 社 )	(40)	(0.323)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
( 販 売 会 社 )	(6)	(0.053)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
( 受 託 会 社 )	(6)	(0.053)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) その他費用	3	0.023	(b) その他費用 = 期中のその他費用 ÷ 期中の平均受益権口数
( 保 管 費 用 )	(2)	(0.019)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
( 監 査 費 用 )	(0)	(0.004)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
( そ の 他 )	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	56	0.452	

期中の平均基準価額は、12,293円です。

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

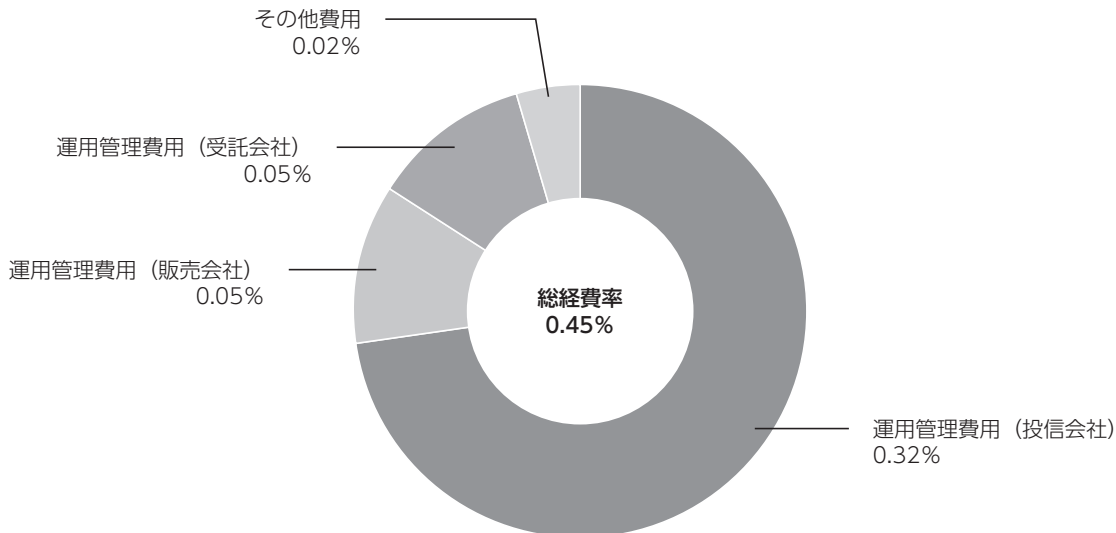
(注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## (参考情報)

### ■ 総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は0.45%**です。



(注) 費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

## ○売買及び取引の状況

(2020年6月16日～2021年6月15日)

## 親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
MUAM ヘッジ付外国債券オープンマザーファンド	5,383,151 千口	9,433,042 千円	5,447,697 千口	9,691,110 千円

## ○利害関係人との取引状況等

(2020年6月16日～2021年6月15日)

## 利害関係人との取引状況

&lt;三菱UFJ ヘッジ付外国債券オープン&gt;

該当事項はございません。

&lt;MUAM ヘッジ付外国債券オープンマザーファンド&gt;

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
為替先物取引	2,161,474	547,467	25.3	2,156,824	484,805	22.5
為替直物取引	142,002	27,616	19.4	144,981	86,723	59.8

平均保有割合 53.1%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ベビーファンドの親投資信託所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ銀行、三菱UFJ信託銀行、モルガン・スタンレーMUFJ証券です。

## ○組入資産の明細

(2021年6月15日現在)

## 親投資信託残高

銘柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
MUAM ヘッジ付外国債券オープンマザーファンド	55,800,040 千口	55,735,494 千口	97,358,761 千円

## ○投資信託財産の構成

(2021年6月15日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
MUAM ヘッジ付外国債券オープンマザーファンド	千円 97,358,761	% 99.4
コール・ローン等、その他	573,278	0.6
投資信託財産総額	97,932,039	100.0

(注) MUAM ヘッジ付外国債券オープンマザーファンドにおいて、期末における外貨建純資産(180,768,261千円)の投資信託財産総額(182,087,953千円)に対する比率は99.3%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=110.11円	1 ユーロ=133.45円	1 イギリスポンド=155.39円	1 ポーランドズロチ=29.454円
1 オーストラリアドル=84.91円			

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2021年6月15日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	97,932,039,603
コール・ローン等	553,250,012
MUAM ヘッジ付外国債券オープンマザーファンド(評価額)	97,358,761,876
未収入金	20,027,715
(B) 負債	333,448,697
未払解約金	134,125,595
未払信託報酬	197,447,516
未払利息	99
その他未払費用	1,875,487
(C) 純資産総額(A-B)	97,598,590,906
元本	80,653,566,057
次期繰越損益金	16,945,024,849
(D) 受益権総口数	80,653,566,057口
1万口当たり基準価額(C/D)	12,101円

## &lt;注記事項&gt;

- ①期首元本額 80,409,217,443円  
 期中追加設定元本額 17,451,570,590円  
 期中一部解約元本額 17,207,221,976円  
 また、1口当たり純資産額は、期末1.2101円です。

## ②分配金の計算過程

項 目	2020年6月16日～ 2021年6月15日
費用控除後の配当等収益額	935,002,848円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	－円
収益調整金額	13,235,265,095円
分配準備積立金額	5,089,097,761円
当ファンドの分配対象収益額	19,259,365,704円
1万口当たり収益分配対象額	2,387円
1万口当たり分配金額	－円
収益分配金金額	－円

## ○損益の状況 (2020年6月16日～2021年6月15日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 78,116
受取利息	1,304
支払利息	△ 79,420
(B) 有価証券売買損益	△ 1,195,849,506
売買益	177,176,251
売買損	△ 1,373,025,757
(C) 信託報酬等	△ 418,764,017
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 1,614,691,639
(E) 前期繰越損益金	5,089,097,761
(F) 追加信託差損益金	13,470,618,727
(配当等相当額)	( 13,216,312,043)
(売買損益相当額)	( 254,306,684)
(G) 計(D+E+F)	16,945,024,849
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	16,945,024,849
追加信託差損益金	13,470,618,727
(配当等相当額)	( 13,235,265,095)
(売買損益相当額)	( 235,353,632)
分配準備積立金	6,024,100,609
繰越損益金	△ 2,549,694,487

- (注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。  
 (注) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。  
 (注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

\*三菱UFJ国際投信では本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ (<https://www.am.mufg.jp/>) をご覧ください。

【お 知 ら せ】

- ①信託期間を従来の2022年6月15日から2027年6月15日へ延長し、信託約款に所要の変更を行いました。  
(2021年3月13日)
- ②信託報酬率の引き下げを行うため、信託約款に所要の変更を行いました。  
(2021年4月1日)

# MUAM ヘッジ付外国債券オープンマザーファンド

## 《第21期》決算日2021年6月15日

[計算期間：2020年6月16日～2021年6月15日]

「MUAM ヘッジ付外国債券オープンマザーファンド」は、6月15日に第21期の決算を行いました。

以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第21期の運用状況をご報告申し上げます。

運用方針	世界主要国の公社債（日本を除く）を主要投資対象とし、FTSE世界国債インデックス（除く日本、円ヘッジ・円ベース）を中長期的に上回る投資成果をめざして運用を行います。 運用にあたっては、クオントモデルを活用することにより主要国の各債券市場を分析し、債券の残存期間構成戦略を超過収益の源泉とします。また、為替変動リスクを回避するため、原則としてフルヘッジを行います。
主要運用対象	世界主要国の公社債（日本を除く）を主要投資対象とします。
主な組入制限	外貨建資産への投資割合には制限を設けません。

### ○最近5期の運用実績

決算期	基準価額		FTSE世界国債インデックス		債組入比率	債券先物比率	純総資産額
	期騰落	中率	(除く日本、円ヘッジ・円ベース)	期騰落			
	円	%			%	%	百万円
17期(2017年6月15日)	16,185	△0.4	387.9499	△1.2	94.9	—	164,201
18期(2018年6月15日)	15,868	△2.0	380.6263	△1.9	94.6	—	164,373
19期(2019年6月17日)	16,785	5.8	399.8570	5.1	97.0	—	175,685
20期(2020年6月15日)	17,713	5.5	424.3345	6.1	96.5	—	176,560
21期(2021年6月15日)	17,468	△1.4	416.2169	△1.9	98.0	—	181,845

(注) FTSE世界国債インデックス（除く日本）は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。FTSE Fixed Income LLCは、本ファンドのスポンサーではなく、本ファンドの推奨、販売あるいは販売促進を行っておりません。このインデックスのデータは、情報提供のみを目的としており、FTSE Fixed Income LLCは、当該データの正確性および完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏または遅延につき何ら責任を負いません。このインデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。



## ○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		FTSE世界国債インデックス (除く日本、円ヘッジ・円ベース)		債 券 組 入 比 率	債 券 先 物 比 率
	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率		
(期 首) 2020年6月15日	円	%	424.3345	%	%	%
6月末	17,713	—	426.8096	—	96.5	—
7月末	17,823	0.6	431.0747	0.6	96.1	—
8月末	17,997	1.6	425.7282	1.6	97.0	—
9月末	17,765	0.3	430.3948	0.3	97.8	—
10月末	17,979	1.5	429.5465	1.4	96.4	—
11月末	17,939	1.3	429.9171	1.2	95.0	—
12月末	17,969	1.4	429.6536	1.3	98.5	—
2021年1月末	17,939	1.3	427.1165	1.3	97.4	—
2月末	17,817	0.6	414.2930	0.7	97.7	—
3月末	17,338	△2.1	413.6494	△2.4	97.7	—
4月末	17,343	△2.1	413.3484	△2.5	99.6	—
5月末	17,329	△2.2	414.0279	△2.6	97.2	—
6月末	17,362	△2.0		△2.4	97.2	—
(期 末) 2021年6月15日	円	%	416.2169	%	98.0	%
	17,468	△1.4		△1.9		—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

## ○運用経過

## ●当期中の基準価額等の推移について

## ◎基準価額の動き

基準価額は期首に比べ1.4%の下落となりました。

## ◎ベンチマークとの差異

ファンドの騰落率は、ベンチマークの騰落率(−1.9%)を0.5%上回りました。

## ●基準価額の主な変動要因

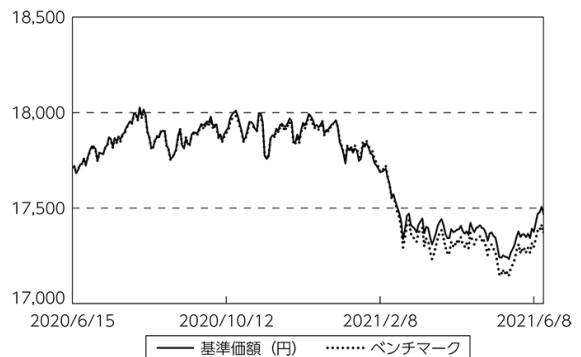
(上昇要因)

- 債券利子収入を享受したことなどが基準価額の上昇要因となりました。

(下落要因)

- 米国や英国の長期金利が上昇したことなどが基準価額の下落要因となりました。

## 基準価額等の推移



(注) ベンチマークは期首の値をファンド基準価額と同一になるよう指数化しています。

**●投資環境について****◎債券市況**

- ・米独長期金利は上昇しました。
- ・新型コロナウイルスワクチン普及に伴う経済正常化や米国の大規模な追加経済対策期待に加え、商品価格上昇などを背景とした世界的なインフレ観測の高まりなどを受けて、主要先進国で緩和的な金融政策の早期縮小を織り込む動きが強まったことなどが米独長期金利の上昇要因となりました。

**●当該投資信託のポートフォリオについて**

- ・クオンツモデルを活用することにより主要国の各債券市場を分析し、運用戦略を構築しました。
- ・カントリーアロケーションは、米国については、2021年4月を除き、アンダーウェイトとしました。ユーロ圏は、2020年8月まではアンダーウェイトとしました。その後は、10月、2021年4月を除き、オーバーウェイトとしました。英国については、2021年1月まで機動的に変更し、その後はアンダーウェイトとしました。カナダについては、2020年10月までは機動的に変更し、その後はアンダーウェイトとしました。豪州においては、2020年11月にオーバーウェイトからアンダーウェイトに変更し、2021年5月に再度オーバーウェイトに変更しました。スウェーデンについては、2020年10月までは、7月を除きアンダーウェイトとしました。その後は、オーバーウェイトとしましたが、2021年6月にアンダーウェイトに変更しました。
- ・残存期間構成は、2021年1月にかけては、米国・英国は2020年12月を、ユーロ圏は2020年8月を除き、長期・超長期ゾーンをオーバーウェイトとしていました。2021年2月には、米国・ユーロ圏・英国の長期・超長期ゾーンをアンダーウェイトに変更しましたが、5月には英国の長期・超長期ゾーンを概ね中立に変更し、さらに6月には米国・ユーロ圏・英国の長期・超長期ゾーンをオーバーウェイトに変更しました。

- ・ユーロ圏内国別配分は、期を通じて、フランスをアンダーウェイト、スペインを概ねオーバーウェイトでコントロールしました。
- ・為替変動の影響を回避するため、フルヘッジを行い、為替変動リスクの低減を図りました。

- 当該投資信託のベンチマークとの差異について  
ファンドの騰落率は、ベンチマークの騰落率（-1.9%）を0.5%上回りました。

**（プラス要因）**

- ・カントリーアロケーションで、2021年2月、3月の金利上昇局面で、相対的に金利上昇幅が小さかったユーロ圏をオーバーウェイトとしたこと。
- ・ユーロ圏内国別配分において、期を通じて、フランスをアンダーウェイトとし、スペインを概ねオーバーウェイトとしたこと。
- ・残存期間構成において、2021年3月の金利上昇局面で、米国・ユーロ圏・英国の長期・超長期ゾーンをアンダーウェイトとしたこと。

**◎今後の運用方針**

- ・世界主要国の公社債（日本を除く）を主要投資対象とし、ベンチマークを中長期的に上回ることを目標として、引き続き投資信託財産の成長をめざして運用を行います。
- ・運用にあたっては、クオンツモデルを活用することにより主要国の各債券市場を分析し、運用戦略を構築します。また、為替変動リスクを回避するため、原則として、フルヘッジを行う方針です。

## ○ 1 万口当たりの費用明細

(2020年6月16日～2021年6月15日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) そ の 他 費 用	円 3	% 0.019	(a)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(3)	(0.019)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
（ そ の 他 ）	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	3	0.019	
期中の平均基準価額は、17,709円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## ○売買及び取引の状況

(2020年6月16日～2021年6月15日)

## 公社債

		買付額	売付額
外	アメリカ	千アメリカドル 682,664	千アメリカドル 709,633
	カナダ	千カナダドル 253,171	千カナダドル 252,323
	ユーロ	千ユーロ	千ユーロ
	ドイツ	国債証券 157,072	147,401
	イタリア	国債証券 162,030	103,698
	フランス	国債証券 126,627	144,028
	オランダ	国債証券 14,499	61,903
	スペイン	国債証券 122,163	113,330
	ベルギー	国債証券 17,521	30,229
	オーストリア	国債証券 39,778	9,138
国	フィンランド	国債証券 6,464	6,386
	アイルランド	国債証券 23,478	9,513
	イギリス	千イギリスポンド 90,937	千イギリスポンド 104,127
	スウェーデン	千スウェーデンクローネ 1,751,319	千スウェーデンクローネ 1,734,804
	ポーランド	千ポーランドズロチ 52,327	千ポーランドズロチ 49,298
	オーストラリア	千オーストラリアドル 196,158	千オーストラリアドル 215,466

(注) 金額は受渡代金。(経過利子分は含まれておりません。)

## ○利害関係人との取引状況等

(2020年6月16日～2021年6月15日)

## 利害関係人との取引状況

区分	買付額等 A	うち利害関係人との取引状況B		売付額等 C	うち利害関係人との取引状況D	
			$\frac{B}{A}$			$\frac{D}{C}$
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
為替先物取引	2,161,474	547,467	25.3	2,156,824	484,805	22.5
為替直物取引	142,002	27,616	19.4	144,981	86,723	59.8

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ銀行、三菱UFJ信託銀行、モルガン・スタンレーMUFJ証券です。

## ○組入資産の明細

(2021年6月15日現在)

## 外国公社債

## (A) 外国(外貨建)公社債 種類別開示

区 分	当 期 末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
	千アメリカドル	千アメリカドル	千円	%	%	%	%	%
アメリカ	666,300	653,675	71,976,185	39.6	—	19.9	16.0	3.7
ユーロ	千ユーロ	千ユーロ						
ドイツ	90,000	107,660	14,367,329	7.9	—	6.6	1.3	—
イタリア	157,300	182,240	24,320,025	13.4	—	6.7	6.7	—
フランス	78,600	92,488	12,342,577	6.8	—	6.0	0.7	—
オランダ	24,500	27,407	3,657,490	2.0	—	2.0	—	—
スペイン	90,600	95,415	12,733,223	7.0	—	5.4	1.6	—
ベルギー	16,500	18,220	2,431,541	1.3	—	1.3	—	—
オーストリア	33,100	34,601	4,617,616	2.5	—	0.2	2.3	—
フィンランド	6,100	7,107	948,466	0.5	—	0.5	—	—
アイルランド	29,500	31,509	4,204,902	2.3	—	1.3	0.8	0.2
イギリス	千イギリスポンド 74,900	千イギリスポンド 77,846	12,096,501	6.7	—	5.3	0.3	1.0
ポーランド	千ポーランドズロチ 44,700	千ポーランドズロチ 44,318	1,305,345	0.7	—	0.1	0.6	—
オーストラリア	千オーストラリアドル 155,000	千オーストラリアドル 155,610	13,212,896	7.3	—	5.0	2.3	—
合 計	—	—	178,214,102	98.0	—	60.5	32.7	4.8

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B) 外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘柄	銘柄		当期末				償還年月日
			利率	額面金額	評価額		
					外貨建金額	邦貨換算金額	
			%	千アメリカドル	千アメリカドル	千円	
アメリカ	国債証券	0.125 T-NOTE 230915	0.125	38,200	38,138	4,199,465	2023/9/15
		0.125 T-NOTE 231215	0.125	9,900	9,874	1,087,236	2023/12/15
		0.25 T-NOTE 230615	0.25	46,000	46,080	5,073,963	2023/6/15
		0.25 T-NOTE 250731	0.25	58,300	57,450	6,325,880	2025/7/31
		0.5 T-NOTE 270531	0.5	39,700	38,557	4,245,519	2027/5/31
		0.625 T-NOTE 300515	0.625	30,300	28,240	3,109,566	2030/5/15
		1.25 T-BOND 500515	1.25	46,800	37,142	4,089,707	2050/5/15
		1.25 T-NOTE 280331	1.25	16,500	16,587	1,826,395	2028/3/31
		1.375 T-BOND 401115	1.375	128,600	113,233	12,468,119	2040/11/15
		1.375 T-NOTE 230215	1.375	59,700	60,935	6,709,660	2023/2/15
		1.375 T-NOTE 250131	1.375	61,600	63,558	6,998,447	2025/1/31
		1.5 T-NOTE 270131	1.5	29,300	30,252	3,331,075	2027/1/31
		1.625 T-NOTE 260515	1.625	1,600	1,665	183,395	2026/5/15
		2.125 T-NOTE 250515	2.125	11,100	11,778	1,296,891	2025/5/15
		2.25 T-NOTE 231231	2.25	25,200	26,483	2,916,111	2023/12/31
		2.625 T-NOTE 260131	2.625	7,800	8,480	933,840	2026/1/31
		3 T-BOND 441115	3.0	21,200	24,488	2,696,427	2044/11/15
		3.125 T-NOTE 281115	3.125	27,200	30,813	3,392,881	2028/11/15
		4.25 T-BOND 401115	4.25	7,300	9,913	1,091,602	2040/11/15
小計						71,976,185	
ユーロ				千ユーロ	千ユーロ		
ドイツ	国債証券	0 BUND 271115	—	21,800	22,511	3,004,201	2027/11/15
		0 BUND 310215	—	18,600	19,064	2,544,147	2031/2/15
		0 BUND 360515	—	4,100	4,068	542,890	2036/5/15
		0 OBL 260410	—	7,900	8,139	1,086,232	2026/4/10
		0.5 BUND 250215	0.5	9,100	9,505	1,268,547	2025/2/15
		2.5 BUND 440704	2.5	10,600	16,235	2,166,660	2044/7/4
		5.5 BUND 310104	5.5	17,900	28,135	3,754,649	2031/1/4
イタリア	国債証券	0.25 ITALY GOVT 280315	0.25	6,800	6,759	902,073	2028/3/15
		0.6 ITALY GOVT 230615	0.6	56,600	57,726	7,703,580	2023/6/15
		1.6 ITALY GOVT 260601	1.6	6,200	6,675	890,785	2026/6/1
		1.65 ITALY GOVT 301201	1.65	2,400	2,609	348,275	2030/12/1
		1.85 ITALY GOVT 250701	1.85	25,200	27,159	3,624,462	2025/7/1
		2.8 ITALY GOVT 281201	2.8	19,800	23,246	3,102,265	2028/12/1
		3.1 ITALY GOVT 400301	3.1	16,400	20,925	2,792,448	2040/3/1
		5 ITALY GOVT 390801	5.0	20,100	31,867	4,252,764	2039/8/1
		5.25 ITALY GOVT 291101	5.25	3,800	5,270	703,371	2029/11/1
フランス	国債証券	0 O.A.T 250325	—	1,800	1,836	245,141	2025/3/25
		0 O.A.T 260225	—	8,100	8,275	1,104,312	2026/2/25
		0 O.A.T 301125	—	500	498	66,591	2030/11/25
		0.5 O.A.T 400525	0.5	44,700	43,788	5,843,620	2040/5/25
		2.75 O.A.T 271025	2.75	5,000	5,992	799,732	2027/10/25
		4.5 O.A.T 410425	4.5	18,500	32,095	4,283,179	2041/4/25
オランダ	国債証券	0 NETH GOVT 380115	—	2,800	2,708	361,479	2038/1/15
		0.5 NETH GOVT 260715	0.5	18,400	19,389	2,587,587	2026/7/15
		2.75 NETH GOVT 470115	2.75	3,300	5,308	708,423	2047/1/15
スペイン	国債証券	0 SPAIN GOVT 250131	—	21,200	21,520	2,871,908	2025/1/31
		0.5 SPAIN GOVT 300430	0.5	10,300	10,526	1,404,814	2030/4/30
		1.2 SPAIN GOVT 401031	1.2	21,900	22,332	2,980,222	2040/10/31
		1.3 SPAIN GOVT 261031	1.3	25,600	27,732	3,700,889	2026/10/31
		1.85 SPAIN GOVT 350730	1.85	11,600	13,303	1,775,388	2035/7/30

銘	柄		利 率	額面金額	期 末		償還年月日
					評 価 額		
					外貨建金額	邦貨換算金額	
ユーロ			%	千ユーロ	千ユーロ	千円	
ベルギー	国債証券	0.1 BEL GOVT 300622	0.1	2,600	2,640	352,311	2030/6/22
		0.4 BEL GOVT 400622	0.4	4,200	4,035	538,488	2040/6/22
		1.6 BEL GOVT 470622	1.6	5,300	6,244	833,355	2047/6/22
		1.7 BEL GOVT 500622	1.7	4,400	5,300	707,385	2050/6/22
オーストリア	国債証券	0 AUSTRIA GOVT 240715	—	30,800	31,380	4,187,746	2024/7/15
		0.85 AUSTRIA GOVT 200630	0.85	700	638	85,271	2120/6/30
		2.1 AUSTRIA GOVT 170920	2.1	700	1,151	153,601	2117/9/20
		3.15 AUSTRIA GOVT 440620	3.15	900	1,431	190,996	2044/6/20
フィンランド	国債証券	0 FINNISH GOVT 300915	—	900	907	121,043	2030/9/15
		0.25 FINNISH GOVT 400915	0.25	2,800	2,715	362,443	2040/9/15
		2.625 FINNISH GOV 420704	2.625	2,400	3,484	464,979	2042/7/4
アイルランド	国債証券	0 IRISH GOVT 221018	—	2,100	2,117	282,554	2022/10/18
		0.2 IRISH GOVT 270515	0.2	6,000	6,179	824,634	2027/5/15
		0.4 IRISH GOVT 350515	0.4	4,000	4,012	535,498	2035/5/15
		1.1 IRISH GOVT 290515	1.1	7,000	7,656	1,021,715	2029/5/15
3.4 IRISH GOVT 240318	3.4	10,400	11,543	1,540,499	2024/3/18		
小	計					79,623,173	
イギリス				千イギリスポンド	千イギリスポンド		
	国債証券	0.125 GILT 230131	0.125	11,400	11,412	1,773,323	2023/1/31
		0.125 GILT 280131	0.125	2,800	2,725	423,540	2028/1/31
		0.625 GILT 250607	0.625	3,800	3,864	600,500	2025/6/7
		0.625 GILT 501022	0.625	8,300	6,990	1,086,255	2050/10/22
		1.25 GILT 411022	1.25	39,100	39,149	6,083,477	2041/10/22
		1.5 GILT 260722	1.5	2,200	2,329	361,974	2026/7/22
		4.25 GILT 491207	4.25	3,700	6,349	986,724	2049/12/7
		6 GILT 281207	6.0	3,600	5,024	780,705	2028/12/7
小	計					12,096,501	
ポーランド				千ポーランドズロチ	千ポーランドズロチ		
	国債証券	0.75 POLAND 250425	0.75	37,000	36,930	1,087,753	2025/4/25
		1.25 POLAND 301025	1.25	7,700	7,387	217,592	2030/10/25
小	計					1,305,345	
オーストラリア				千オーストラリアドル	千オーストラリアドル		
	国債証券	0.25 AUST GOVT 241121	0.25	49,000	49,000	4,160,593	2024/11/21
		1 AUST GOVT 311121	1.0	78,800	75,100	6,376,818	2031/11/21
		3.25 AUST GOVT 290421	3.25	27,200	31,509	2,675,484	2029/4/21
小	計					13,212,896	
合	計					178,214,102	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

## ○投資信託財産の構成

(2021年6月15日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公社債	千円 178,214,102	% 97.9
コール・ローン等、その他	3,873,851	2.1
投資信託財産総額	182,087,953	100.0

(注) 期末における外貨建純資産 (180,768,261千円) の投資信託財産総額 (182,087,953千円) に対する比率は99.3%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=110.11円	1 ユーロ=133.45円	1 イギリスポンド=155.39円	1 ポーランドズロチ=29.454円
1 オーストラリアドル=84.91円			

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2021年6月15日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	360,648,461,044
コール・ローン等	3,038,440,310
公社債(評価額)	178,214,102,712
未収入金	178,808,472,719
未収利息	483,730,485
前払費用	103,714,818
(B) 負債	178,802,897,009
未払金	178,764,146,847
未払解約金	38,749,970
未払利息	192
(C) 純資産総額(A-B)	181,845,564,035
元本	104,104,674,367
次期繰越損益金	77,740,889,668
(D) 受益権総口数	104,104,674,367口
1万口当たり基準価額(C/D)	17,468円

<注記事項>

- ①期首元本額 99,678,347,084円  
 期中追加設定元本額 18,862,613,911円  
 期中一部解約元本額 14,436,286,628円  
 また、1口当たり純資産額は、期末17,468円です。

②期末における元本の内訳(当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)

三菱UFJ ヘッジ付外国債券オープン	55,735,494,548円
三菱UFJ バランスファンド40VA(適格機関投資家限定)	23,292,183,694円
三菱UFJ 国際ヘッジ付外国債券オープン(適格機関投資家限定)	13,503,907,298円
MUAM ヘッジ付外国債券オープンII(適格機関投資家限定)	6,242,122,463円
三菱UFJ バランスファンドVA40型(適格機関投資家限定)	1,939,648,583円
国内債券セレクション(ラップ向け)	1,218,101,565円
三菱UFJ バランスファンドVA50型(適格機関投資家限定)	837,683,754円
三菱UFJ バランスファンドVA20型(適格機関投資家限定)	820,862,513円
三菱UFJ バランスファンド50VA(適格機関投資家限定)	428,597,550円
アドバンスト・バランスII(FOFs用)(適格機関投資家限定)	43,314,546円
アドバンスト・バランスI(FOFs用)(適格機関投資家限定)	37,542,336円
三菱UFJ バランスファンドVA30型(適格機関投資家限定)	5,215,517円
合計	104,104,674,367円

○損益の状況 (2020年6月16日~2021年6月15日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	2,653,326,046
受取利息	2,658,854,373
支払利息	△ 5,528,327
(B) 有価証券売買損益	△ 5,023,716,484
売買益	24,662,752,766
売買損	△29,686,469,250
(C) 保管費用等	△ 34,216,712
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 2,404,607,150
(E) 前期繰越損益金	76,881,908,165
(F) 追加信託差損益金	14,503,628,955
(G) 解約差損益金	△11,240,040,302
(H) 計(D+E+F+G)	77,740,889,668
次期繰越損益金(H)	77,740,889,668

- (注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。  
 (注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。  
 (注) (G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。